

「家庭基礎」学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校
教諭 北崎 美和子

1.日 時 平成 25 年 10 月 25 日（金） 3 限目

2.場 所 1 年 2 組教室

3.学 年 1 年 2 組（30 名）

4.生徒観 本学級は、明るく活動的でなクラスであり、授業に前向きに取り組み、積極的に発言する生徒が多い。「家庭基礎」保育の学習内容については、自主的に学ぼうとする生徒が多いが、興味関心が低い生徒も少数いる。授業展開を工夫し生徒の興味関心を喚起させ、将来子育てに関わろうという意欲を育てたい。

5.単 元 子どもとかかわる「子どもの生活習慣」

6.単元目標 子どもの生活の様子を発達段階ごとに理解し、生活習慣について学習する。

7.本時の目標 基本的生活習慣について理解し、子どもに基本的生活習慣を身につけさせるための留意点を考えさせる。

8.本時の創意工夫（5 観点について①～⑤）

①本時の学習内容と流れを示す。

②学習内容に関する図の提示を行う。

③グループ活動を取り入れ、生徒同士で話し合う場面を作る。

④ワークシートを用い、各自で考えさせた上で、説明を行う。

⑤始業の挨拶でけじめをつけ、服装・学習環境を整える。

9.本時の展開

	学習内容	学習活動（生徒の活動）	・指導の留意点*支援 （教師の活動）	学習 形態	創意工夫 ①～⑤
導 入	・ 本時の学習内容	・ 本時の学習内容を確認する。	・ ワークシートを配布し、本時の学習内容と流れを提示する。	全体	⑤①
	自分の子どもの頃（5～6 歳）を思い出してみよう。			個人	
展 開	1 か月、7 か月、5 歳の子どもの 1 日について考えよう。			個人	②
	・ 子どもの生活時間について ・ 基本的生活習慣について	・ 発達段階ごとの子どもの生活時間について理解する。 ・ 基本的生活習慣とは何かを知る。	・ 発達段階別に子どもの生活時間の図を提示し、考えさせる。 ・ 現在の自分の基本的生活習慣について考えさせる。	個人	
	5 つの基本的生活習慣について、何を身につけさせればよいかを考えよう。			個人	②④
	・ 5 つの基本的生活習慣について	・ 考えた内容を発表する。	・ 助言をしながら、生徒の答えを引き出す。	3 人 または 4 人	
	基本的生活習慣を身につけさせるために、周囲の人はどうすればよいかを考えよう。			個人	③
	・ 基本的生活習慣に関する留意点	・ 司会者、発表者を決め、グループで話し合う。 ・ 各班の発表者が話し合った内容を発表する。 ・ まとめた内容をワークシートに記入する。	・ 机間巡視をしながら、各班の様子を観察し、助言する。 ・ 発表された内容を簡単に板書する。 ・ 各班の発表をもとに留意点をまとめる。	個人	
ま と め	・ 本時の振り返り ・ 次時の予告	・ ワークシートで本時の内容を振り返る。	・ 簡単な質問を行う。 ・ 次時の学習内容を知らせる。	個人	